

木更津市牛袋の杉山正樹さんは、大学を卒業し、建築設備会社に7年勤めた後、5年前に就農しました。

現在、ご両親、パートナーとともにナシと水稻を中心とした経営を行っています。ナシは直売主体で、アクアライン連絡道袖ヶ浦ICからほど近い場所に建てた直売所「ヘアファームスギヤマ」で庭先販売や観光もぎとりなどをしています。

ナシの販売は主に正樹さんが担当しており、お客様に満足してもらえよう、「丁寧な接客」と「要望にできるだけ応える」ことを心がけています。具体的には、栽培している13以上の品種の特徴を把握し、それぞれの良さを知ってもらえるよう丁寧に説明したり、販売単位や品種構成を顧客の要望に合わせて柔軟に対応しています。

また3年前からは顧客管理ソフトを導入し、購入の

傾向などが見えてきたことで、より細やかな対応が可能となりました。

これらの取り組みの甲斐あって、1シーズンに複数回購入するお客様が増え、ほぼ全量が直売できるようになりました。今年も8月中旬から販売する予定です。

今後の抱負を伺ったところ「品質を高め全てのお客様に満足してもらいたい」とのことでした。

目標の実現に向け今後より一層の活躍が期待されます。

(長谷川)



全てのお客様が満足する直売を目指して

すぎ やま まさ き
木更津市牛袋 杉山 正樹さん

スーム
アツブ
アグリ

君津4市4Hクラブ連合会 『とうもろこし農作業体験』



大きく育て！とうもろこしと仲間と交流の輪

君津4市4Hクラブ連合会は木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の農業後継者の集まりです。現在のメンバーは17名で、水稻、野菜、花、酪農と、メンバーの経営はバラエティーに富んでいます。

今年は5月8日に「東京物」をPRしています。今年5月8日に「東京ドイツ村」前の畑で、参加者と共に期待に胸を膨らませながら種をまきました。その後、間引きや草取りも体験してもらい、愛情こめて美味しく育てたとうもろこしの収穫体験を7月24日(日)に開催する予定です。

クラブは、同年代の農業者との交流と資質の向上を目的として活動しています。クラブ員のほ場を訪問し合って生産や経営について相談したり、昨年はいすみ市など他地域の農業者団体との交流を行いました。また、今年2月の「第50回千葉県青年農業者会議」にて君津地域を代表して活動を報告した貴重な経験も、今後の活動の励みになりました。



皆様のおこしをお待ちしています。

当日は収穫を体験しながら1本100円で販売します。詳しくは、袖ヶ浦市内の各公民館直売所「ゆりの里」「味楽園」に掲示してあるポスターをご覧ください。

『とうもろこし農作業体験イベント』の開催に当たっては、消費者の皆様に参加を呼び掛けて、自分達も交流を楽しみながら地元農産

また、「メンバーと一緒に活動したい！」という農業後継者の、クラブへの参加も募集中です。(藤城)